

基本方針	第五期基本事業	評価項目	目標値	実績			評価	備考	
				R5年度	R6年度	R7年度			
1	府立図書館は、市町村図書館を支援し、大阪府全域の図書館サービスを一層充実させます。	府域図書館情報ネットワークの活性化	1	講座（例：デジタル化資料活用）や事例発表、広報用Webページの作成等、取組の合計回数					
				講座、事例発表の参加者満足度					
2	府立図書館は、幅広い資料の収集・保存に努め、すべての府民が正確な情報・知識を得られるようサポートします。	多様な媒体を活用した資料提供	2-1	資料展示・Web公開回数					
				展示資料等に係る報道・記事掲載回数					
			2-2	パスファインダー更新数					
	レファレンスサービスの拡充と、所蔵資料を活用できる能力を持つ司書の育成	2-3	館内研修回数						
3	府立図書館は、府域の子どもが豊かに育つ読書環境づくりを進めるとともに、国際児童文学館の機能充実、資料の利用促進に努めます。	広域自治体の視点から学校等に対する支援を拡充し、府域の子どもの読書活動を推進	3-1	府立学校等への出前講座・相談会					
				出前講座の参加者満足度					
			3-2	展示・イベント合計回数					
	国際児童文学館資料の利用促進		イベント参加者満足度						
3-3		Twitter、HP等による所蔵資料や使い方の発信数							

基本方針		第五期基本事業		評価項目	目標値	実績			評価	備考
						R5年度	R6年度	R7年度		
4	府立図書館は、大阪の歴史と知の蓄積を確実に未来に伝えます。	地域資料の収集・保存と利活用	4	2025年日本国際博覧会関連イベント数 イベント参加者満足度						
5	府立図書館は、府民に開かれた図書館として、地域の魅力に出会う「場」と機会を提供します。	府民の生涯学習、地域の情報拠点として地域の発展にも貢献し得るよう様々な事業を展開	5-1	関係機関との連携事業数 連携事業（イベント）参加者満足度						
			5-2	SNS、YouTube更新数 公式YouTubeチャンネル登録者数						
(令和5年度の総括)										
(令和6年度の総括)										
(令和7年度の総括)										